

植草学園の学びを体験して

『自分の将来』をイメージしてみませんか？



高大連携特設授業

2023年2月21日(火) 10:45~15:00

植草学園大学 ■ 発達教育学部 ■ 保健医療学部 / 植草学園短期大学 ■ こども未来学科 ■ 専攻科 特別支援教育専攻

**本格
授業体験**



お申込みは
こちらから！



申込期間
 ■ 高大連携校/附属高校の生徒さん 2023年1月17日(火)~1月26日(木)
 ■ 千葉県内外全ての高校の生徒さん 2023年2月 1日(水)~2月 9日(木)

高大連携校一覧 *高校学校コード順
 若松、佐倉東、八街、四街道、松尾、成東、大多喜、木更津、君津、京葉、佐倉西、千城台、船橋二和、船橋古和釜、土気、実籾、佐倉南、四街道北、富里、千葉黎明、東京学館、桜林、植草学園大学附属

お問合せ: chiikirenkei@uekusa.ac.jp

<https://honbu.uekusa.ac.jp/contributions/chiikirenkei/koudairenkei/>
 ※授業は新型コロナウイルスの感染予防対策を充分行い対面で実施します。感染拡大状況により中止や授業内容を変更する場合があります。

2時限 11:00~12:30

川口 由起子 教授 発達教育学部

プログラミング教育と情報リテラシー
 教育とICT活用

2020年から小学校で必修化されたプログラミング教育の教材としてよく使われる算数のデジタルプログラミングを、大学のパソコン演習の教室で、実際に体験してみよう。また、メディア情報を活用し、誤情報にだまされない、自分で判断できる大人になるために必要な基本的知識について学びます。

馬場 彩果 講師 発達教育学部

大学生と小学校の授業づくりを体験しよう
 (家庭科) **家庭科指導法**

小学校の家庭科では、家族や衣食住の生活、消費生活などについて学習します。食生活だけ取り上げてみると、学習内容は「食事の役割」、「調理の基礎」、「栄養を考えた食事」の3つがまじりあっています。この学習でめざしているのは、子どもたちが食事の大切さを知り、楽しく安全に食べようという考え方を身に付けることです。また、各教科の指導の仕方を学んだうえで小学校の授業をつくり、教師役となって授業を実践する科目があります。みなさんには今回、この科目を体験していただきます。大学生と一緒に食生活を楽しく学ぶアイデアを出し、小学校の先生の雰囲気を感じていただければ幸いです。

小川 晶 准教授 発達教育学部

子どもへの虐待を予防する支援
子育て支援

大人はなぜ、子どもを虐待してしまうのか。親だけでなく保育者までもが幼い子どもに手をあげたり、不適切な言葉を浴びせさせたりしている実態に、みなさんも触れていると思います。大人による児童虐待で犠牲になったケースを検証して、加害者が虐待に転じた理由、周囲が守れなかった理由を知り、虐待を二度と生じさせない具体的な方法を考えます。

倉山 太一 准教授 保健医療学部

手足を動かす脳と神経の仕組み
成人中枢神経系疾患理学療法治療学実習

人間は脳から電気信号を出して手足を動かします。また、筋肉の特定の場所を軽く叩くと、電極をつけなくても背筋に電気信号を送ることができ、背筋がそれに対して反応するという不思議な現象を観察することができます。さらに最近では磁気を利用して脳に直接電気を流し、手足を動かすことができる機械も作られています。本講義ではそれらのデモンストレーションを通じて、人体の機械的側面をご紹介します。

福山 英明 教授 保健医療学部

子どもの作業療法 一手を育てる
発達機能と作業療法治療学

私たちは、手を使って感じたり、削ったり、表現したりします。手はヒトが進化していく上でとても大切な役割をしてくれました。子どもの作業療法では、手が上手く使えないという相談を多く受けます。手の機能や役割を理解し、手を育てる作業療法について、演習を交えながら紹介します。

佐藤 慎二 教授 こども未来学科

障害のある子どももつみこむインクルーシブ保育
インクルーシブ保育I・II

先日のニュースで「8.8%の小中学生に発達障害の疑い」と大きく報じられました。8.8%ということは100人いたら9人くらいです……。みなさんは「視覚障害」「聴覚障害」「肢体不自由」「知的障害」等の障害は聞いたことがあると思いますが「発達障害」は聞いたことがありましたか？今、幼稚園・保育所にはそのような障害のある子ども、あるいは外国人の子ども……様々な子どもたちが在園しています。どの子どもも「つみこむ」インクルーシブな保育・教育について、みなさんと考えたいと思います。

昼休み 12:30~13:20

高校生のみなさんも**大学生と同じ料金**で利用できます♪ぜひご予約を！

■ハンバーグきのこデミソースプレート 400円 ■もちもち水餃子入ラーメン 340円 ■醤油ラーメン 280円

本学の「ツイッター」や「インスタグラム」などは
こちらから！

3時限 13:20~14:50

長谷川 修治 教授 発達教育学部

英語力の養成法
外国語(英語科)指導法

2020年度より、小学校では5・6年生を対象に「英語」が教科化されました。また、3・4年生には「外国語活動」が新しく導入されています。このような英語教育の早期化・教科化に対して、教育現場では対応が迫られています。そこで、本講座ではこのような問題に取り組み方策を考えるため、我が国の英語教育に対して、まずは一般人が抱く素朴な疑問と専門家の意見、グローバルな視点から見た英語と日本語との関係、および我が国の英語教育の現実を確認します。そして、英語力を養成するうえで何が重要とされるかを学術的な視点から追究します。講座の最後には、小学生の英語力向上を目的に本学で開発したICT教材の学習も体験してもらいます。

名古屋 恒彦 教授 発達教育学部

特別支援教育入門
特別支援教育総論

特別支援教育ってなんでしょう？その目的や仕組みを学び、大切にしたいことをみなさんと一緒に考えます。持ち物等は特にありません

金子 功一 講師 発達教育学部

教育・保育に活かせる心理学
教育心理学

~“こころ”がわかる保育者をめざして~

子どもの“こころ”を深く理解するためには、教育や保育の場面において心理学の考えを活かすことが大切です。今日の授業では、様々な分野の心理学について、体験を通して一緒に学んでいきましょう。

松岡 瑞雄 助教 保健医療学部

内臓に病気がある方のリハビリテーション
内部障害系疾患理学療法治療学

心臓や肺、肝臓や腎臓など、人が健康に生きていくために重要な役割を果たしている臓器があります。このような臓器が元気で、全身に血液が回ったり、酸素を取り込み二酸化炭素を吐き出したたり、排泄が出来たりします。したがって、これらの臓器に病気があると、立ったり歩いたり座ったりといった日常生活が難しくなってしまいます。そのような辛い状況になってしまった方々が、少しでも早く慣れ親しんだ自宅に帰れるように支援することが私たち理学療法士の重要な役割の一つです。私たちの仕事は、他の職業に代わっていただくことは出来ませんが、理学療法士にしかできない仕事です。今日は、理学療法士が具体的に何を考え、何を実施しているのか、少し覗いてみましょう。

池田 恭敏 教授 保健医療学部

ロボットを活用したリハビリテーション
リハビリテーションとロボットテクノロジー

少子高齢化によるリハビリや介護の人材不足は、深刻な状況です。その打開策の一つとして、リハビリや介護にロボットを積極的に活用して、サービスの効率化と現場の負担軽減をはかる方が推進されています。保健医療学部では、先進的リハビリテーションの学びの一端として、ロボットテクノロジーを活用したリハビリテーションの授業をしています。今回はその授業の一端を紹介いたします。

堀 彰人 教授 こども未来学科

ことばの発達の不思議
子どもと言葉

産声をあげながらこの世界にやってきた子どもたちは、どのように言葉を身につけていくのでしょうか。子どもたちの言葉が育っていくプロセスには不思議なことがいっぱいあります。この授業では、その一部を紹介していきます。

学食体験 ※要予約

L棟1階 Ku-Su Ku-Su

twitter Instagram YouTube LINE